前回懇話会における主な意見

■ 前回懇話会での主な意見についての対応は、下記のとおり

主な意見	対応
・高齢者の方とそれ以外の方で移動傾向の違いなどを分 析することはできないか。	・資料③「阪堺線の平成28年度交通調査(休日)について」に、高齢者の方とそれ以外の方の近距離移動について添付。
・バス停のアクセスマップについて、阪堺線停留場との 位置関係なども含めて、もう一工夫していただきたい。	・公共交通のアクセスマップを作成する際には、バスとの乗り継ぎについて明示。・資料④「おでかけ応援カードの利用状況について」に、バスとの乗り継ぎについて添付。
・御陵前から石津北までの間について、まだ路面の補修 ができていないところがある。	・資料⑤「更なる安全性の向上について」に、踏切内の路 面状況を添付。
・利晶の杜に行くのに阪堺線を使っている人が実際にど れくらいいるのか把握できないか。	・資料⑥「自立再生に向けた利用促進について」に、利晶 の杜で実施した交通手段に関するアンケート結果を添付。
・まち旅ループとの連携を強化できないか。	・資料⑥「自立再生に向けた利用促進について」に、まち 旅ループとの連携強化について添付。

前回懇話会における主な意見

■ 前回懇話会での主な意見についての対応は、下記のとおり

主な意見	対応
・高須神社停留場とイオン鉄砲町との連携を強化できないか。	・資料⑧「平成29年度以降の取組みについて」に、イオン鉄砲町との連携強化について添付。
・車内アナウンスについて、もう少し踏み込んで案内す れば、そのまま観光客につながるのではないか。	・車内アナウンスについては、放送広告枠で運用しており、 妙国寺前では枠が埋まっている。別途、停留場において 観光客向けの情報提供を実施。
・利用者増加目標に関する全体的な今後の進め方につい て提案いただけないか。	・交通調査結果の分析などを踏まえ、更なる利用者拡大策 について阪堺と協議中。
・連続立体交差事業について、できるだけ不便な状況が 少なく、また、その期間が短いような形を考えていた だきたい。	・工事に伴う阪堺線の休止について、地域とも調整が必要 となるため詳細は申し上げられないが、利用者への影響 が極力少なくなるよう関係者間で協議中。